

DraftSight 講座

コース名	応用コース （レイアウト、異尺度対応）
学習時間	6 時間
コースの目的	実務図面で求められるスキル。レイアウト（シート）と印刷設定、異尺度対応を習得し、図面を効率的に描けるようになる。
学習の目標	DraftSight の実務レベルの操作テクニックを習得し、より効率的かつ正確に作図できること。
対象者・前提条件	<ul style="list-style-type: none"> ●対象者：ベーシック講座を修了された方や基本操作ができる方。 ●前提条件：DraftSight の基本操作ができる方。
学習内容	<ul style="list-style-type: none"> ● 「レイアウト（シート）」を使って、図面を自由自在に表現する演習 <ul style="list-style-type: none"> ➢ シートのページ設定 ➢ ビューポートの作成、修正、尺度設定 ➢ ビューポートごとの画層、UCSの設定 ➢ シートをモデルに変換（空間変更） ➢ シートの印刷設定 ➢ 作図演習 ● 「異尺度対応」で、文字や寸法のサイズを自在に表示する演習 <ul style="list-style-type: none"> ➢ オブジェクト（文字、寸法、引出線、線種、ハッチング、ブロック）の尺度追加、削除 ➢ 尺度リストの編集 ➢ オブジェクトプロパティ管理での設定 ➢ 注釈オブジェクトボタンの設定
受講期限	2ヶ月